

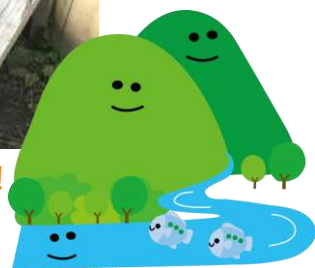
聖十字幼稚園のご紹介

2021年度入園説明会

2020年10月14日（水）14：00より



自由遊びの焚火コーナー、育てたピーマンの丸かじりが大人気！



＋ 聖公会北海道学園
岩 見 沢 聖 十 字 幼 稚 園

〒068-0835 岩見沢市緑ヶ丘1丁目21番地

TEL 0126-22-4079

FAX 0126-35-5311

ホームページアドレス 「岩見沢聖十字幼稚園」で検索して下さい。

2歳児・満3歳児クラスが一緒になって名前が変わります。



しろくまちゃんと
こぐまちゃん

満3歳になったしろくまちゃん（幼稚園児）
まだお誕生日前の2歳のこぐまちゃん（未就園児）
同じ学年の18人が仲良くゆったり過ごします。



年上のお友達もいっぱい遊んでくれます。



夏になったら水遊び！



保育室の楽しいロフトで仲良く遊ぼう！



とうきびの
収穫も皮むきも
とっても上手！



運動会のリズム練習もがんばったよ！



ねんどで何を作ろうかな？

聖十字幼稚園の子ども

優しく明るく輝く光のような子どもたち

岩見沢聖十字幼稚園は、キリスト教精神のもと、家庭的なあたたかい雰囲気の中で保育を行っています。

1、私たちの園の保育目標と大事にしている活動をご紹介します。

あかるい子ども

聖書の言葉に親しみ、苦しいときや悲しいときにこそ、くじけずに進める子ども

自分も他の人も、愛され喜ばれる存在。大好きだよ。あなたならだいじょうぶ。

元気な子ども

豊かな自然の中でからだをきたえ、こころもからだも芯から粘り強い子ども

自由活動、裸足、たくさん歩く、自然の中で遊ぶ、バルシューレ、サッカー、リズム、歩くスキー

かしこい子ども

さまざまな文化に触れ、行事をつくる体験から学び、自分たちで考え行動できる子ども

絵本、読み聞かせ、茶道、係活動

やさしい子ども

悲しんでいる人、困っている人に共感できる優しい子ども

仲間づくり、聖書のお話、インクルーシブ保育、施設訪問

2、保育の特色について、もう少し詳しくご紹介します。



☆神様に守られている(礼拝)

幼稚園では、キリスト教保育を基盤として、毎日お祈りをします。

また、月曜日には全園児で礼拝し、献金を捧げ、国内外の貧しい人々や子ども達のために使われています。その中で、一人一人の子どもたちが神様や周囲から愛されていることを感じます。また、他人に対する思いやりや、命の大切さを育みます。

☆心も体もたくましく（裸足保育）

上靴はなく、裸足で元気に走り回っています。裸足は脳への刺激になり、しっかりした筋肉や骨格をつくれます。



☆学びのもととなる豊かな遊び（自由活動）

非認知能力・・・テストなどでは測れない「最後までやり抜こうとする力」や「社会性」「自分は大丈夫と思える自信や楽観性」などは、人生を根本から支える大切な能力で、この幼児期にどんな遊びをするか、が大事になってきます。

指示された遊びではなく、自分で選んで自分で考えながら、仲間とともに夢中で遊ぶ体験は、非認知能力の太い根っこを育て、これから始まる全ての学びを一生支えます。

土や砂や雪・火や水・草花や木の実などの地球上の素材と十分ふれあい、虫や動物が身近にいる環境は、バーチャルではない実体験の連続で、子どもたちの心を安定させます。

また、思い切り身体を使って、泥だらけで遊んだ後には、体を洗ってもらってクールダウン。その後、静かに絵本を読んだり、手芸などの手仕事に没頭する子どもたちの顔はとても美しいです。

どれだけ豊かな遊びをさせることができるか、日々、先生方は研究しています。

☆同年齢クラス

普段は同年齢のクラスで過ごしています。制作、運動遊び、調理保育、行事の計画や練習などもあります。

年中・年長さんになると、日常生活や行事の中で係活動があり、責任を持って仕事をします。



☆兄弟のように異年齢で過ごします。（縦割りの時間）

朝のこひつじ（自由活動）の時間や、園外へのお散歩など、異年齢の活動を大切にしています。

年長さんは、年少さんのお世話をしたり、先生のお手伝いを率先してやるようになります。

年中さん、年少さんはその姿を見て育ちます。



☆食育の大切さ・・

- ・畑で野菜を作って自分たちで調理をします。自分たちで収穫した喜びを感じながら調理に腕を振るう子ども達です。とてもかわいい笑顔で大喜びで食べています。
- ・週2回(月・木)の給食では、みんなと同じものを食べることで、好き嫌いをなくし、食事の大切さを味わいます。(給食はコープさっぽろさんです。”安全・安心”を追求し、コープの基準をクリアしている食材を使用しています。アレルギーにも対応しています。)
- ・週1回ずつのお弁当(火曜日)とおにぎり(金曜日)は、おうちの方の心のこもった手作りを嬉しそうに食べています。
- ・水曜日は午前保育です。お預かりの場合はおにぎりとおかずを持たせてください。



☆絵本がこどもたちの心を耕します・・

赤ちゃんがおっぱいを飲むのと同じぐらい、子どもには絵本が大切です。毎日、絵本を読むことで、子どもたちの情操や豊かな感性を育てます。

朝のバスの中、朝のお預かりの終わり、クラスの中で、帰りのバス待ちの集まり、帰りのバスの中、お預かりのおやつの後など、活動の節目節目にも絵本や紙芝居などが登場するので、一日に何冊もの読み聞かせがあります。

同時に知らず知らずのうちに、言葉や善悪の判断などの社会性、想像力や集中力を身に着けていきます。

お母さん方の『くるみの木』(読み聞かせサークル)も、子ども達は楽しみにしています。お母さん方が読み聞かせをしてくださる時間は子どもたちにとって格別なひと時です。

☆地域交流・・

地域の方々との交わりを大切にしています。

- ・老人福祉施設へ慰問
- ・緑が丘老人クラブの方とのおもちつき
- ・町内や近くの公園のゴミ拾い
- ・茶道(年長)、サッカー(年中)・バルシューレ(年長以外)、リズム遊び(年少)・

歩くスキー(年中長)を地域の先生に教えていただきます。年長さんは日本舞踊も体験します。





☆園外保育の充実・・・

利根別原生林をはじめ、岩見沢公園、近くの公園を利用してたくさんの園外保育を行っています。また、札幌では円山登山や滝野での歩くスキーなども楽しんでいます。

◆ネイチャーランド(森の幼稚園)

利根別原生林を拠点として、1日森の中で過ごすプログラムです。四季の移り変わりや、森の中でしか味わえない様々な発見。虫たちとの出会い。五感を使って過ごす子どもたちの目はいつもキラキラ輝いています。

◆金曜日の「おにぎりの日」

毎週金曜日はおにぎりの日です。おにぎり和水筒を持って、公園などに出かけます。歩くことでの何気ない発見、手をつないで歩くことでの友達への思いやり、交通ルール、お日様や風を感じながら歩く解放感や楽しさ。たくさんのことが身に付きます。

☆預かり保育の充実・・・

毎日、保育時間終了から6時まで預かり保育を行っています。(延長6時30分)
日々の保育とは一味違う、家庭的で兄弟姉妹のような雰囲気の中過ごしています。

◆長期休みも毎日行います。(年末・年始とお盆期間はお休みになります。)



園バスのコース

バスは2台で4コースです。

○Aコース 東町・日の出・東山方面

○Bコース 北区・市街地方面

○Cコース 志文

○Dコース 幌向・大和方面(2022年度からは上幌向までになる予定です。)

◆AコースとBコースで1台のバスを使います。学期ごとに運行する順番が変わります。

◆1か月ごとの変更は可能です。

◆保護者の皆様には、バスなびアプリに登録していただき、利用の申請やキャンセルの

連絡、バスの運行状況のお知らせなどをしています。あと停留所いくつかでバスがつくかなど、お知らせメールが届くので安心です。



聖十字幼稚園の一年

春



茶道の
主菓子



美しい姿勢、日本
の四季、礼儀作法
などを学びます。



構成遊びも
大切な体験



月曜日の礼拝は
チャプレンと共に



かるたやボードゲームで文字やルールを学びます。



相撲も人
気の遊び



枝や実でつくる作品



春のネイチャーランド

ボール運動の基本動作
を学ぶバルシューレは
年長以外の全クラスで
行っています。



お誕生会
親子で祝会のごちそうづくり



なんだ？この虫！？

みんな大好き砂遊び！
熱中していつまでも遊びます



夏

生き物コーナーで図鑑と
本物を見比べて大興奮！



上は主菓子のスイカ、
こっちは畑でできたスイカです



田植え(年長)



円山登山(年長)



節句の成り立ちを学びます



泥んこ大好き！



サクラランボを食べ飽きたら
すりつぶして絞り染めをし
てみたよ。井戸水と水道水
だと色が変わるね。



たくさん
遊んで眠いよ



笑いがいっぱい年中サッカー教室



野菜を育て、調理して食べよう！



岩見沢農業高校で稲の勉強



お泊り会。年長さんはテント張りやドラム缶風呂も



秋



稲刈り



園庭で
焼いも



わらべ歌遊びも人気(預かり保育)



お母さんたちの読み聞かせサークル



こぶし園訪問



運動会(スポーツセンター)



JR 遠足



お店屋さんごっこ

グループの
名前や係を
話し合っ
て決めます。



リンゴ狩り



収穫感謝・お餅つき



秋のネイチャーランド



冬も外で
いっぱい遊びます



1日に何冊も絵本が登場



リズム(年少)で体づくり



年少さんも上手に包丁を
使えるようになります。



1日目は年長のクリスマス礼拝と
生誕劇と祝会の出し物があります。



二日目は、年長以外のお友達が楽しい劇
や、器楽合奏、歌や踊りで祝いします。

みんなで作った大きな雪だるま！



それはこうやって
やるんだよ。
友達から学びます。



年中さんからスタートする歩くスキー。道具は幼稚園にあります。
年長さんは札幌滝野のコース制覇を目指します。



○幼稚園の 1 週間

※活動や行事によっては変更することがあります。

	月曜日 (給食)	火曜日 (お弁当)	水曜日 (午前保育)	木曜日 (給食)	金曜日 (おにぎり)
7:30	延長預かり保育 市から認定されている方のみ、必ず申請してからご利用ください。				
8:30	・こひつじ (自由活動)	・こひつじ (自由活動)	・こひつじ (自由活動)	・こひつじ (自由活動)	・こひつじ (自由活動)
10:00~ 10:30	・片付け ・全体礼拝 ・ <u>クラスの活動</u>	・片付け ・クラスの活動	・片付け	・片付け ・クラスの活動	・片付け ↓ 園外活動中心 ↓ ネイチャー ランド ↓ など
11:45			・降園		
12:00	・昼食	・昼食	預かり保育開始	・昼食	・昼食
12:45	・こひつじ ・クラスの活動	・こひつじ ・クラスの活動	↓	・こひつじ ・クラスの活動	↓ ↓ 園に戻る
14:00	・降園 預かり保育開始 ↓ ↓	・降園 預かり保育開始 ↓ ↓	↓ ↓ ↓ ↓ ↓	・降園 預かり保育開始 ↓ ↓	・降園 預かり保育開始 ↓ ↓
18:00	預かり保育終了	預かり保育終了	預かり保育終了	預かり保育終了	預かり保育終了
18:30	延長預かり保育 お仕事等で事情がある方のみ、必ず申請してからご利用ください。				

《保育時間》 ・月火木金・・・・・・8:30~14:00

・水・・・・・・8:30~11:45

《休園日》 ・土曜日、日曜日、祝日、夏休み、冬休み、春休み、行事の振り替え日

《預かり保育・ぐるんぱ組》 市から認定されている方のみのご利用になります。

	時間	料金
月火木金	14:00~18:00	400円
水	11:45~18:00	400円
長期休み(春・夏・冬休み)	8:30~18:00	900円
延長(早朝)預かり	7:30~ 8:30	100円
延長(夜)預かり	18:00~18:30	100円

*早朝預かりは・・・・7:30~8:30(市から認定されている方のみ)

*春、夏、冬休み中は、預かり保育がない日がありますので、ご注意ください。

*ご家族の通院等、事情がある方は、ご相談ください。

《入園までに用意していただく物》

★幼稚園指定の制服、制帽、カバンはありません。



○費用

《入園料・保育料等》

施設型給付費を受ける幼稚園のため

- ・月々の保育料は、無料です。（2019年10月から）
- ・入園料・施設設備費・暖房料は保育料に含まれます。（入園料はかかりません）
- ・毎月中旬に銀行引き落としになります。（具体的に決定次第お知らせいたします）

《その他の費用》

- ・保育用品代・・・年少で2,500円程度。（名札、クレヨン等）
- ・給食費・・・1食320円
（毎月5食分 1,600円を引き落とし、3月に調整させていただきます。）
- ・バス代・・・バスを利用する方のみ 往復 2,000円・片道 1,000円
- ・PTA会費・・・毎月500円 半年分をまとめて引き落としになります。
- ・月刊絵本代・・・毎月420円 半年分をまとめて引き落としになります。
（ひよこ組は月刊絵本はありません）

《預かり保育費用》

- （平日）
- ・月、火、木、金曜日 14:00～18:00まで 400円
 - ・水曜日 11:45～18:00まで 500円

- （長期休み）
- ・1日900円
 - ・登降園は保護者の送迎になります。
 - ・毎日お弁当と水筒をお持たせください。

*市から一日上限450円補助されます。その差額分が請求されます。



《預かり保育のない日》

- ・土曜日、日曜日、祝祭日
- ・お盆休み・年末年始
- ・行事の振り替え日
- ・全体会議の日（年5回程度）
- ・新年度準備、大きな行事の前日準備など



預かり保育の一場面。絵本の読み聞かせ。
兄弟のようにゆったり過ごします。



放課後の習いもの「ピアノ」「バルシューレ」
「英語」には預かり保育からも参加できます。



園庭づくりを通して 子供の遊びを真剣に学んでいます

Before



After



2017 年度に開園 50 周年があり、お祝いに『みんなで園庭を手作り』しました。

もともと先生たちの中で、もっと遊べる園庭にしていきたいという思いがありました。ただ、禁止事項だらけの公園のような遊具でよいのか？という問いも生まれつつありました。

その中で出会ったのが、こどもの遊び環境を研究し、こどもが自分の意志で選択・挑戦できる安全な環境づくりを全国規模で実践している「野育の会」、そして「おおぞら教育研究所」の代表木村歩美氏と、一級建築士でこども環境アドバイザーの井上寿氏です。

一般的な遊具業者さんと、木村氏・井上氏の両方のお話をお聞きした上で、子供の心と体が育つ理想の遊び環境についての勉強会を先生やお父さん・お母さんと重ねてきました。

なぜ安全を追及して丁寧すぎるくらい丁寧に作られた公園の遊具で事故が起きるのか？「リスクとハザード」「自分の意志で選択し挑戦できる遊具」「背の高い遊具には登りやすいはしごはつけない」「乗り越えたくなる手すりはつけない」などなど・・・。

それは目からうろこが落ちるような、既成概念とは違う学びでした。

いろいろなことが見えるようになってきて、結局私たちは手作りの園庭を選びました。先生方の希望を聞いて一級建築士の井上さんが、園庭全体と遊具の設計図を描いてくれました。

作業日には、幼稚園のこどもたちとお父さんお母さん、おじいちゃんおばあちゃん、お兄ちゃんお姉ちゃん、先生とその家族や友達、おやちの会や友の会、卒園生や保護者 OB、近所の中学校・高校の生徒さん、同じように園庭を作っているほかの町の幼稚園の先生、岩見沢市内の幼稚園の先生・・・とにかくたくさんの方が集まってくれました！

わたしたちが大切にしている「自由活動」の環境は、このような考え方で進めています。

こどもが自分で選び、
集中して遊びこめる園庭や保育室

近くにいる大人は
登るのを手伝わない
自力で登れる体力・判断力が
ついた子はケガをしない

近くにいる大人は、
緊急・危険なとき以外
なるべく指示や押しつけはしない

こどもは遊びを通して冒険や
挑戦をし、心身の能力を高め
ていくもので、それは遊びの
価値のひとつ。

こどもの発達段階に応じて
挑戦できる遊具がある環境

禁止したり叱らなくても
安全に遊べるような
遊具のサイズや、動線の整理、
大人からの声のかけ方などを
日々追及する

リスクはあってもハザードはない環境
○リスク＝遊びの楽しみの要素で冒険
や挑戦の対象。小さなリスクへの対応
を学ぶことで経験的に危険予測や危険
回避ができるようになる。
○ハザード＝遊びの価値とは関係ない
ところで事故を発生させる恐れのある
危険性。こどもが予測・判断不可能な
状態。ハザードは徹底して排除する。

こどもの動きをよく観察し
遊び込めていない場合
自然にサポートする

こどもは自分のできる範囲をよ
くわかっている。「年長なんだから
やってごらん」「男のくせにで
きないの？」など、**その子の決
断を狂わす声かけは絶対しない**

こどもが日々挑戦し続けてい
ることをじっと観察し、
どのように乗り越えるか、
なるべく連続して見守る

挑戦しないこともその子の個性。
登れたから「すごい」、できなかったから「ざ
んねん！」ではなく、その子のそのときの姿を
見ている大人はそのまま認めてあげたい。
挑戦して、ついにできたとき、かならず近くに
いる先生や大人を見るので、そんなときは無言
で目と目で分かりあい、うなずいて。それだけ
で満足できるぐらい、こどもは達成感を得てい
ます。その体験で得られる肯定感は、**だれかと
比べて優劣をつける相対的な自己肯定感では
なく、絶対的な自己肯定感なのです。**



聖十字幼稚園のあそび（まなび）環境

幼児期は、からだいっぱい地球の素材と知り合う時代！

泥



井戸

深さ68mの井戸を保護者のおじいちゃんが掘ってくれました。雑菌ゼロの良い水です。水と土があると一気に活動が広がります。

水

ジャブ池

山の斜面の瀬落としから流れてくるせせらぎがたまってジャブ池に。どろんこを喜ぶのは子ども時代の宝物のような、ほんの数年の間です。

砂



土



たきびコーナー

畑のピーマンやとうきび、マシュマロやベーコン！おいしいたきびは大人気！

火

ハイジブランコ

山の上から大きく揺れて。

風



野菜

森のラビリス

自然木のジャングルジム。下の土はふかふかに耕されています。

木

タワー

安全性は折り紙付き。知恵を絞って登ります。さくらんぼやすもにも手が届きます。



果物



ウッドデッキ

のんびりひなたぼっこ。ぶどうも豊作です。

季節

水遊び

ウォータースライダーで思い切り水と遊ぼう！



室内環境

小さい子用ロフト

全ての保育室に楽しいロフトがあります。
透明廊下はドキドキです。



年中組用ロフト

挑戦できるロフトです。
上の友達が木の球を転がして
下の友達がかごでキャッチ！



楽器コーナー

自由に使える楽器は
癒し効果の音質の
ものを選んでいきます。



変身コーナー

ドレスやスーツ、ランドセルやいろいろなお仕事の服が
いっぱい。ファスナーを上げたりリボンを結んだり、服
を畳んだり、協力しながら脱ぎ着が上手になります。



絵本のコーナー

さっきまで活発に遊んでいた子が
座り心地のいい。ソファで静かに
集中して絵本を読んだりしています。



手作りコーナー

編み物や織物など自由に
作品を作る人気のコーナーです。
自分で時間割を決めて訪れます。

ホール

巧技台が設置されたり
バルシューレやリズムを
楽しめます。
ロフトも2種類あって
挑戦しています。



聖十字幼稚園のちいさなこだわり

あんしん・あんぜんな食べものを

すべて完璧には、なかなかできないのですが、幼い子どもたちが口にするものは、なるべく地元のものや国産のもの、自分たちで育てた野菜、化学調味料を使っていないもの、合成甘味料を使っていないものを選ぶよう努力しています。

給食はコープさっぽろ、未就園児のおやつは生活クラブ生協を利用しています。

調理保育や、こひつじ（自由活動の時間）の時間の焚火コーナーからおいしいものが生み出されますが、アレルギーの心配のある食材は使用しません。焼きマッシュマロは卵抜き、収穫したとうきびポタージュは豆乳で、冬のラーメンは国産小麦・・・というように、工夫して楽しんでいます。



洗剤類もなるべくやさしいものを

ハンドソープや、食器洗剤、タオル類を洗う洗濯洗剤なども、できるだけすぐに分解されて環境を汚さないせっけん類を使っています。

せっけん洗剤は、手にも繊維にもやさしいので、幼い子どもたちにはぴったりです。



ウィルスの殺菌はオゾンで

塩素系の殺菌剤は、ごく少量でも残留すると心配ですし、アルコールはアレルギーの可能性もあるためなるべく使用していません。オゾンは森林や海岸に自然に発生し、人体に無害な低濃度のオゾンでもコロナなどのウィルスを殺菌できることが実証されました。幼稚園では玄関やホール、各保育室にオゾン発生器を設置し、園バスなどの清掃にはオゾン水を使用しています。選択できないぬいぐるみなどの布おもちゃはオゾン殺菌庫で殺菌しています。



Iwamizawa Seijuji Kindergarten



小さい子にお花の指輪をつくってあげる年長さん
集まった子たちは、輪になって、じーっと作り方を勉強しています。
同時に、人に優しくすることや、公平に接する大切さを学んでいます。